

東堂陽一 (前市議)
議会便り 第24号

平成 21年 9月 28日発行 (2-17)



TEL.23-3091 FAX.22-1141
http://toudouyouichi.web.fc2.com
E-mail : toudouyouichi@yahoo.co.jp



6年間ありがとうございました！！

皆様にお礼を申し上げるのが大変遅くなってしまいました。平成15年4月の初当選以来、今年4月23日に任期満了になるまで、2期6年間無事市議会議員を務め終えることができました。本当にありがとうございました。平成17年4月の新掛川市の誕生に伴い、市議会議員も改選となったため、変則な任期でありました。

議会においては、文教厚生委員会に2年間、総務委員会に4年間所属しました。議員になって2年目には文教厚生副委員長に指名され、以後、学校教育特別委員会副委員長、総務委員会副委員長を歴任し、最終年には総務委員長に指名されるという“驚き”もありました。

この間、1市2町の合併、新市建設計画、三位一体の改革、財政問題、市立病院の医師不足、袋井市との新病院建設、ごみ減量などの環境対策など、多くの変革と課題に取り組んだ6年間でした。

桜木においては、いのしし問題という地域特有の課題や、道路や水路・河川整備などの全市に普遍的な課題にも取り組みました。十分な成果を上げることができたかどうかはいささか疑問ですが、充実した6年間でした。

県議補選でのご支援に感謝申し上げます。

7月5日投票の県議会議員補欠選挙に立候補いたしました。「新たなる挑戦!!」と銘打っての選挙戦でした。皆様の暖かいご支援をいただきながら、私の力不足ゆえに残念な結果となってしまいました。お礼と共におわびも申し上げます。ありがとうございます。

今後は新しい目標を定めて、勉強のし直しです。引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。

一般質問をふり返って

(1) 最後にデビュー

6年間で合計16回の一般質問に立ちました。最初は要領も分からず、3回目の議会(平成15年12月議会)で初めて登壇。同期の8人の議員の中で最後のデビューとなりました。

(2) 最初の質問

記念すべき最初の質問は、(1)1市2町の合併協議について(①新市建設計画の検討段階において、住民意見の反映機会を設けることについて、②合併効果による行政コストの削減見込み)、(4)有害鳥獣(イノシシ)対策についてなどの4問でした。

(3) 第一声

また第一声は、『この5月に議員としての活動をはじめ、早いものでもう半年以上が過ぎました。市議会や委員会の制度、運営方法、あるいは議論の方法等に、多少の困惑、あるいは多少の疑問を感じながらのスタートでありましたが、あくまでも公平さを保ち、弱者の立場にたって物事を考えるように自分自身をいましめ、議員としての責務を果たしてまいりたい...』というものでした。

(4) どんな質問をした?

16回の質問で計58問、小項目で168の質問をしました。回数が多かったのは、

- 1番 財政・行財政改革 12問(50問) ()の中の数字は小問の数です
- 2番 教育関連 10問(30問)
- 3番 環境・景観 6問(16問)
- 4番 病院・医師不足 5問(12問)

の順でした。この他に、

- 子育て支援・少子・高齢化対策 2問(9問)
- 公共交通(バス、天浜線) 3問(9問)
- 駅前再開発 1問(6問)
- イノシシ対策 2問(5問)
- その他 17問(31問)

という内訳となっています。

市民生活の向上を図るために精一杯考えた質問でした。少しでも貢献できたならば幸いに思います。



本会議場風景